

平成 30 年 5 月 21 日（月）午後 3 時～4 時 05 分

於：光が丘図書館視聴覚室

図書館長会（5月）記録

1 光が丘図書館長 挨拶

5月に入り、クールビズとなっているので軽装で失礼する。これから暑い日、湿度が高い日が続き、室内環境の管理が難しいが、良好な環境を維持してほしい。利用者、職員も熱中症等に注意し、体調管理に留意されたい。

<案件>

2 報告・連絡事項

(1) 管理係報告（資料1）

① 議会・委員会報告等→資料のとおり。

- ・4/26 文教児童青少年委員会、第8回教育委員会定例会

→指定管理者との協定締結について

初年度のみ所管委員会へ報告する。今年度は、稲荷山、南大泉図書館について報告した。

- ・5/22 文教児童青少年委員会（報告予定）

→教科書展示会の開催について

今年度は、大泉・関町・貫井図書館が展示会場となった。

② 図書館関係苦情・相談、広聴回答（4月分）→資料のとおり

- ・【石神井図書館】

全体的に高齢者のクレームが多いと感じる。世の中の流れか。きちんと対応することが大切。高齢者対策の一翼を担う図書館として、図書館資料を活用し、高齢者が孤立しないような取り組みを積極的に行いたい。

- ・【事業統括係】

南田中図書館 No.32 の案件について、同様の事例が光が丘でもあった。「以前の利用案内に記載がない」旨のご指摘に対し、平成 20 年の利用案内を示しながら説明し、納得していただいた。光が丘図書館に利用案内のバックナンバーを保存してある。必要があれば活用を。

(2) 運営調整係報告

特になし

(3) 事業統括係報告

① ホームページの掲載について

・ホームページにポスターおよびチラシの掲載をする際、別ウィンドウ経由で張り付けると、ホームページ掲載時に作成者の実名が露出してしまう場合があるので注意されたい。区のパソコンでは実名、指定管理者では社名、スマホで撮影した写真は日付も露出する。サイボウズで、名前を消去する方法を送付した。掲載済みのものも含めて各館で確認を。

→別ウィンドウ経由でなく、直接張り付ける場合はどうか→直接貼り付ける場合は、問題ない。

② 寄贈本について

・区の協働団体 NPO 法人楽膳倶楽部から、図書寄贈の申し出あり。事業統括係で検討した結果、支障がないので、寄贈を受けることにした。「カンタン自分ごはん」(500 円)。各館 1 冊ずつ。光が丘図書館では「地域資料」に分類した。

(4) 子供事業統括係報告

・こどもの読書週間における記念事業へのご協力ありがとうございました。いとうひろし氏の講演・講座については、当日を含めキャンセルが多く、5~10 名程度多めに申込みを受け付ければよかったかということが反省点。

(5) 各館から

◎【石神井図書館】漫画本等で保護者から内容に不適切な表現があると指摘された場合の対応について

寄贈本において、上記内容の指摘が区民からあった。都の不健全図書の指定ではないが、保護者目線で見れば、一部不適切な内容も見受けられる。現在は閉架図書としているが、他館での対応を参考にしたい。

→<子供事業統括係>同様の指摘があった際、「内容を確認し、対応を検討する」と回答した。

→<石神井図書館>今回は、桑原館長と協議し、閉架とした。表現の自由もあるので、個別に対応するしがなく、判断が難しい。

◎【南大泉図書館】トラブルを起こす利用者について

過去、複数の区立図書館で頻繁にトラブルとなり、二度と区立図書館は利用しないと述べていた利用者が 2 年ぶりに来館した。今後、区立図書館を利用されることを考慮し、情報提供させていただく。相互貸借本の関係でトラブルにつながる人が多いようだ。

3 情報交換その他→資料のとおり

◎【石神井図書館】高齢者施設への訪問事業について

29 年度から、特別養護老人ホームで事業をしている(出張おはなし会)。各館では同様の事業をどのように行っているか、情報提供してほしい。

→各館対応

【南大泉図書館】

対象は車椅子の方が多い。身振りのある歌等、動作があるもの→紙芝居→手遊び→絵本、といった流れで行う。集中力が途切れないよう配慮している。

【平和台図書館】

特養の職員と打ち合わせをして行う。配慮することは、南大泉図書館と同様。触感があるものを大切にしている(触れて楽しいものを取り入れる等)。特養職員のアドバイスが非常に重要。

【貫井図書館】

間に歌を入れたりしながら、3 冊程度読む。落語等、子どもへ読むより長い話を選ぶ。

【大泉図書館】

デイサービスで行っている。「金色夜叉」等、年代的にわかりやすい内容、口を動かす運動になるものを選択する。先方の職員と緊密に打ち合わせを行う。

◎【事業統括係】雑誌の切り抜きについて

雑誌の切り抜きについて、光が丘図書館では事例が見られなくなった。切り抜き被害の実物を掲示する、トイレ等に啓発ポスターを掲出するといった対応を行った。5 月に入ってから事例がない。

対象雑誌から考察すると、女子高生と思われる。春休みが終了したことも関連あるか。

→各館

【小竹図書館】【稲荷山図書館】

事例が見られなくなった。

【関町図書館】【南田中図書館】

女性誌等で、まだ続いている。

《次回は6月18日（月）午後3時から》